

みんなの協力で、子どもたちが心のケアを受けられる社会へ。



サポチル

NPO法人 子どもの心理療法支援会

子どもの精神分析的心理療法・臨床セミナーIn関東
事務局

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-1-25-107

e-mail : info-kanto@sacp.jp

NPO法人 子どもの心理療法支援会 主催

子どもの精神分析的心理療法・臨床セミナー In 関東2018

ごあいさつ

2016年から始まったNPO法人子どもの心理療法支援会主催の「子どもの精神分析的心理療法・臨床セミナーIn 関東」も今回で3年目を無事迎えることが出来ました。

今年は「精神分析的アセスメント」をテーマにしたセミナーを行ないます。子どものアセスメントを十分に行わないまま始めてしまうとセラピーがうまくいかなくなり、子どものためにならないことがしばしばです。

本セミナーでは、医療、教育(教育相談、スクールカウンセリング、学生相談)、福祉(児童養護施設)の3領域を取り上げ、アセスメントで何を聞き、感じ、考えていくのか、そして、そもそもアセスメントを設定することの意味やアセスメントを設定することをめぐる疑問について焦点を当て、子どもの生きたころを考えるためにアセスメントがいかに大切かを学ぶ場になればと考えております。

子どもの精神分析的心理療法に関心のある皆様の奮ってのご参加をお待ちしています。

理事長 平井正三

2018年度 臨床セミナー

精神分析的アセスメント

—3つの臨床領域における設定をめぐって—

第1回 2018年4月22日(日)

「アセスメント総論」 講師:脇谷順子先生 指定討論:木部則雄先生

第2回 2018年6月10日(日)

「医療におけるアセスメント」 講師:生地新先生

第3回 2018年8月26日(日)

「スクールカウンセリングにおけるアセスメント」 講師:鈴木誠先生

第4回 2018年10月14日(日)

「教育相談におけるアセスメント」 講師:鵜飼奈津子先生

第5回 2018年12月9日(日)

「学生相談におけるアセスメント」 講師:飛谷渉先生

第6回 2019年2月10日(日)

「児童養護施設におけるアセスメント」 講師:平井正三先生

対象者:臨床心理士、医師、それに準ずる専門家、大学院生・研修生

定員数:60名

受講料:40,000円(全参加) *単回申込は受け付けておりません。

会場:大妻女子大学千代田キャンパス(予定)

時間:13時~16時45分 (前半【講義・質疑応答】、後半【事例検討】)

セミナー内容

第1回 「アセスメント総論」

講師: 脇谷順子 先生、指定討論: 木部則雄 先生

子どもや思春期青年期の人たちとの心理療法がスタートするまでには多くのワーク、そして考えることが必要です。心理療法をスタートするまでに私たちに必要なワークや思考にはどのようなものがあり、それらは子どもや青年たち、そして親や家族や養育者たちにどのように役立つでしょうか。職場や職種によって、それぞれの場で私たちができることには相違や限界がありますが、共通のエッセンスについて考えてみたいと思います。

第2回 「医療におけるアセスメント」

講師: 生地新 先生

医療の現場では、医学的アセスメントと精神分析的アセスメントの両方が求められる。患者や家族の精神分析的方法論についての知識は乏しいことが多い。近年、医療機関には「発達障害」の可能性を心配して受診する家族も多い。こうした状況で、的確に子どもの情緒や関係性の発達上の問題を把握し、精神分析的治療に反応する可能性を評価し、そこに誘うための手続きや工夫について、私が日頃考えていることを述べたいと思う。

第3回 「スクールカウンセリングにおけるアセスメント」

講師: 鈴木誠 先生

学校教育には、精神分析はかなり馴染んでいくものです。両者が「子どもの心/情緒の成長」に関与しているからです。特にアセスメントの領域では、その本領を発揮します。他の臨床心理学的アセスメントが静態的で、ただ横断面的なのに対して、精神分析のアセスメントは力動的で、横断的かつ縦断的な特質があります。これにより、日々成長し「揺れ動く子どものころ」と「その家族や教師のころ動き」の理解に貢献できるのです。

第4回 「教育相談におけるアセスメント」

講師: 鶴飼奈津子 先生

教育相談の現場は、常に多くの相談事例を抱えている。また、公的機関であるため、常に「公平な」対応を求められるとのプレッシャーから、かえって適切なアセスメントができていない状況があるように思われる。しかし、より適切な時期に、適切な援助を提供することこそが、本当の意味での「公平な」サービスであり、そのためにはアセスメントの重要性はより強調されるべきであろう。本セミナーでは、教育相談におけるアセスメントについて、具体例を交えながら検討する機会としたい。

第5回 「学生相談におけるアセスメント」

講師: 飛谷渉 先生

学生相談では実際の支援が中心になりがちである。だが、その現場の特異性を的確に把握すれば、精神分析的な心理療法が有用な場合が多く、学生の問題解決に利益となるとともに、臨床家には興味深い臨床経験をもたらす。重要なのは、初回面接における経験的で直観的な問題把握であり、そこでは深い水準での観察と接触による関係基盤の迅速な構築が必要となる。本講では、そのような学生相談臨床における導入の実際について解説したい。

第6回 「児童養護施設におけるアセスメント」

講師: 平井正三 先生

児童養護施設に入所している子どもの精神分析的な心理療法は簡単ではありませんが、子どもの健全な成長や発達に大いに寄与する可能性があります。こうした子どもの心理療法が役に立つには、アセスメントをしっかりと行い、的確に子どもの見立てをしていくことが極めて大切です。本セミナーでは、そうした見立てをしていくために必要な枠組を提示していきたいと思えます。

参考文献: アレヴァレス『こころの再生を求めて』(岩崎学術出版社)、『子どものこころの生きた理解に向けて』(金剛出版)、平井正三・西村理晃編『児童養護施設の子どもの精神分析的な心理療法』(誠信書房: 刊行予定)

◆セミナー講師のご紹介(五十音順)

鵜飼 奈津子 先生

1997年～2004年タビストック・クリニック児童家族部門留学、児童青年心理療法士資格取得。Refugee Therapy Centreなどを経て、現在、大阪経済大学人間科学部教授、新大阪心理療法オフィス子どもと家族部門、NPO法人子どもの心理療法支援会顧問。

生地 新 先生

1986年山形大学大学院医学研究科博士課程修了。同大学附属病院講師・日本女子大学人間社会学部助教授を経て2007年から北里大学大学院医療系研究科教授。2015年から日本精神分析学会会長。同学会認定スーパーバイザー。専門は児童青年期臨床。

木部 則雄 先生

京都府立医科大学卒。聖路加国際病院小児科、帝京大学医学部付属病院精神神経科を経て、1990～1994年タビストック・クリニック児童家族部門留学。現在、白百合女子大学人間総学部発達心理学科教授、同大学発達臨床センターセンター長、こども・思春期メンタルクリニック院長。

鈴木 誠 先生

名古屋大学医学部精神医学教室卒業後研修修了。現職、くわな心理相談室主宰、三重大学教育学部非常勤講師。日本精神分析学会認定心理療法士・スーパーバイザー。

飛谷 渉 先生

精神科医。2004-2008年タヴィストック青年期部門留学。大阪教育大学保健センター准教授。日本精神分析学会認定スーパーバイザー。著書「精神分析たとえ話:タヴィストック・メモワール」、訳書「新釈メラニー・クライン」など。

平井 正三 先生

京都大学教育学部博士課程指導認定退学、1990年～1997年タビストック・クリニック児童家族部門留学、児童青年心理療法士資格取得。京都光華女子大学助教授などを経て、御池心理療法センター代表、大阪経済大学客員教授、NPO法人子どもの心理療法支援会理事長。

脇谷 順子 先生

2000年～2011年タビストックセンター児童家族部門留学、児童青年心理療法士資格取得。児童精神分析的な心理療法専門家博士号取得。ファミリーメンタルクリニックまつたに、NPO法人子どもの心理療法支援会理事。

◆サポチル関東の紹介

現在、サポチル関東は、以下の専門会員メンバーで運営しております。

関東理事： 脇谷順子

関東事務局： 上田順一

臨床セミナー担当： 小笠原貴史、吉沢伸一

研修プログラム担当： 熊田知佳、中岡裕美
(五十音順)

◆サポチル認定資格関連(関東)

・子どもの精神分析的な心理療法指定スーパーバイザー

脇谷順子

・子どもの精神分析的な心理療法特別指定スーパーバイザー

奥寺崇 木部則雄

・子どもの精神分析的な心理療法士

小笠原貴史 熊田知佳

(五十音順)

セミナー申込について

■定員数: 60名

■対象者: 臨床心理士、医師、それに準ずる専門家、大学院生・研修生

■受講料: 40,000円

■ 申込み方法

1. 以下の手順に従い、メールにてお申し込みください。

タイトルを「2018サポチル関東・臨床セミナー参加申込」とし、以下の必要事項を記載し、サポチル関東事務局宛て「info-kanto@sacp.jp」にメールを送ってください。

◆必要事項: ①氏名(ふりがな)、②所属、③職種(臨床心理士、医師、大学院生・研修生、その他)、④E-mail アドレス(携帯アドレスは不可)



2. 参加申込メールの確認後、事務局より、「申込受付メール」にて振込先口座および振込期日をお知らせします。

◆お振込 受講料40,000円

※振込期日を過ぎた場合は、お申込みはキャンセルとして取り扱わせていただきます。

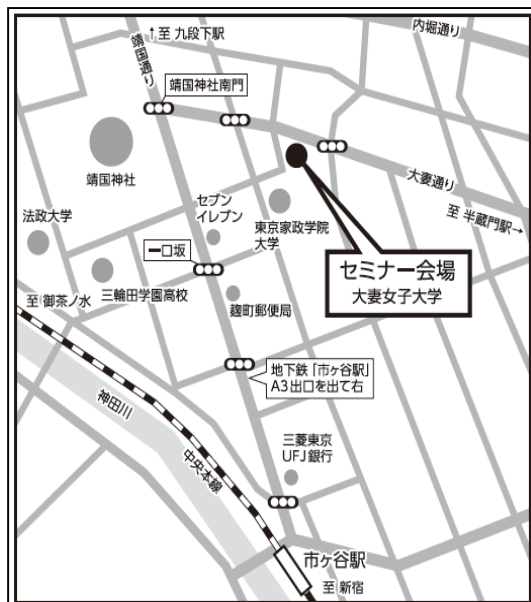
※お振込み後、受講生の事情でキャンセルする場合、受講料の返金には応じられません。



3. 事務局より、「振り込み確認+受講受理完了メール」を送信します。

申し込み締め切りは2018年2月28日(水)

セミナー会場



会員募集中!! 2018年度研修プログラム開催予定!!

◆専門会員・賛助会員・ボランティア会員の募集
サポチルの事業推進に関わり、企画運営する各種活動にご協力いただける方を募集しています。

申込方法はHPをご覧ください (URL: <http://sacp.jp/>)

◆少人数グループスーパービジョンのお知らせ
サポチル特別指定スーパーバイザーの奥寺崇先生をお迎えして少人数グループスーパービジョンを立ち上げることになりました。

◆思春期・青年期ワークショップのお知らせ
思春期・青年期について学ぶ場が欲しいという多くの要望があり、この度、飛谷渉先生を講師にお迎えし、思春期・青年期についてのワークショップを開催することが決まりました。

◆フロイト講読セミナーのお知らせ
奥寺崇先生によるフロイト講読セミナーを開講します。サポチル認定資格の単位ともなる理論学習の研修です。

* 詳細および申込方法については別途案内をご覧ください。
* いずれの研修プログラムも、サポチル専門会員が優先されます。